

報道関係者各位

2022年4月25日

森ビル デジタルアート ミュージアム：エプソン チームラボボーダレス

5月1日（日）より「呼応するランプの森」に“藤”が初登場

～2022年8月末閉館前に見られる最後の「春景色」の公開は5月まで～



呼応するランプの森 - ワンストローク、藤



呼応するランプの森 - ワンストローク、ツツジ

東京・お台場の森ビル デジタルアート ミュージアム：エプソン チームラボボーダレス（以下、チームラボボーダレス）に、**5月1日（日）より春の景色「呼応するランプの森 - ワンストローク、藤」と、「呼応するランプの森 - ワンストローク、ツツジ」が新たに1か月限定で登場**します。

チームラボボーダレスでは、境界なくつながっていく作品群が1年を通して移ろい、季節とともに変化した作品を体験することができます。作品空間「呼応するランプの森」に、藤色にランプが輝く「呼応するランプの森 - ワンストローク、藤」が初めて登場します。また5月限定で、「呼応するランプの森 - ワンストローク、藤」のみならず、躑躅（つつじ）、白躑躅（しろつつじ）、紅躑躅（くれないつつじ）、羊躑躅（いわつつじ）の4色に輝く「呼応するランプの森 - ワンストローク、ツツジ」もご堪能いただけます。

さらに、悠久の里山の景色を描いている「地形の記憶」では“藤棚”や“ラベンダー”など春の花々が広がります。チームラボボーダレスは、2023年に東京都心部で新たなチームラボボーダレスを開館するのに先立ち、2022年8月末で閉館するため、お台場で春の景色を見られるのは、今回が最後の機会となります。

季節限定作品のほかにも、当館を象徴する「人々のための岩に憑依する滝」や、昨夏、新たに登場した作品内で自分が描いた絵をグッズにして持ち帰ることができる“当館初”のグッズエリア「お絵かきファクトリー」なども、お楽しみください。

なお、パレットタウンの開発事業の一部進捗に伴い、最寄り駅（東京レポート駅・青海駅）から当館までのアクセスルートが、4月1日より変更となりました。詳細は、本リリースの3ページ目をご確認ください。

参考情報：季節とともに変化する作品

「増殖する無量の生命 - A Whole Year per Year」

生命力に満ちた「増殖する無量の生命」は、花が1本1本生まれ、約10万本まで増殖したあと、一斉に散りながら朽ちていく作品です。花は触ると倒れかかのように折れ曲がり、朽ちて、やがて新しい花々が生まれます。数万本の花々が一斉に散る時は、空間に散りゆく花びらが広がり、最も儚く、華やかで美しい瞬間です。

現実世界と同じ時間の流れのなかで、一年を通して花々が移り変わり、毎月季節の花々が登場します。

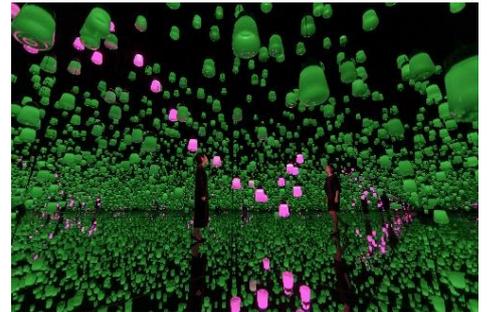


増殖する無量の生命

「呼応するランプの森 - ワンストローク」

「呼応するランプの森」は、人がランプの近くで立ち止まり、じっとしていると、最も近いランプが強く輝き音色を響かせ、その光は、最も近い2つのランプに伝播し連続していきます。

5月は開館以来、初公開となる「呼応するランプの森 - ワンストローク、藤」のほか、「呼応するランプの森 - ワンストローク、ツツジ」が登場します。

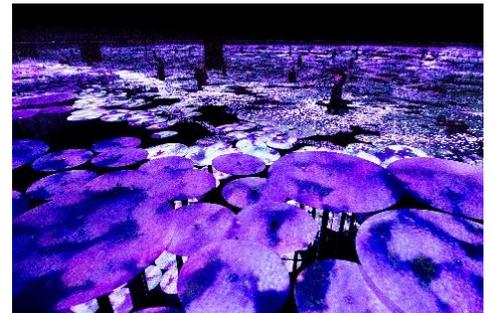


呼応するランプの森 - ワンストローク、ツツジ

「地形の記憶」

悠久の里山の景色を描いている「地形の記憶」は、高低差のある空間を分け入ることのできる作品です。

5月は、桜、菜の花、ラベンダーなどの春の花々に加え、棚田や藤棚、川とフナなどの春の景色が広がります。人々が作品内を動き回ることによって空気の流れが変わり、川やフナ、花びらの動きが変化していきます。



地形の記憶 (藤棚)

「積層された空間に咲く花々」

「積層された空間に咲く花々」は、無数の透明の像による花々の作品です。花々は生まれ、成長し、つぼみをつけ、花を咲かせ、やがて散り、枯れて、死んでいきます。人々はスクリーン越しに、花々と重なり合い花々に埋もれていきます。その人々は、他者にスクリーン越しに見られた時、作品世界に存在していることと同等になり、完全に作品の一部となります。



積層された空間に咲く花々

「EN TEA HOUSE 幻花亭」

館内のティーハウス「EN TEA HOUSE 幻花亭」は、お茶をテーマにした作品です。肥前にてつくられた香り高いお茶と凍結玉緑茶（玉緑茶のアイスクリーム）に季節の花々が咲き続ける無限の世界をそのまま召し上がれるティーハウスです。お茶を点てると、お茶の中に花々が生まれ咲いていき、器を取ると、花は散って器の外へと広がっていきます。

3月から春の花々が登場しています。花々は茶がある限り無限に咲き続けます。また、凍結玉緑茶（玉緑茶のアイスクリーム）から茶の木が生え茂っていく作品「茶の木」には白い蝶が止まります。

※ドリンクは各種 税込 500 円。凍結玉緑茶（玉緑茶のアイスクリーム）はドリンクセット 税込 1,200 円で販売。各日、無くなり次第終了。



EN TEA HOUSE 幻花亭

「お絵かきファクトリー」

昨夏新たに登場した、自分が描いた絵をグッズにして持ち帰ることができる“当館初”のグッズエリアです。《グラフィティネイチャー》や《世界とつながったお絵かき水族館》の作品内で描かれた絵は、作品空間で動いただけでなく、缶バッジ、タオル、Tシャツ、トートバッグにすることができます。グッズの種類・個数・デザインを選ぶだけで、その場で制作が完了し、世界に二つと無い自分だけのオリジナルグッズを持ち帰ることができます。

※グッズ制作は有料です。



ミュージアム概要

名称： 森ビル デジタルアート ミュージアム：エプソン チームラボボーダレス

場所： 東京都江東区青海 1-3-8 お台場パレットタウン

料金： 大人（高校生以上） 3,200 円

障がい者割引 1,600 円

子ども（中学生以下） 1,000 円

※3才以下は無料

※障がい者割引の対象は、障がい者手帳をお持ちの方ご本人様と同伴者1名まで

5月開館時間： 全日（1日～8日） 9:00-20:00

平日（9日～31日） 10:00-17:00

土日祝（14日～29日） 10:00-19:00 ※最終入館は閉館の1時間前

休館日： 5月：10（火）・24日（火）

※尚、政府の方針等の状況により急遽、休館とさせていただきます。

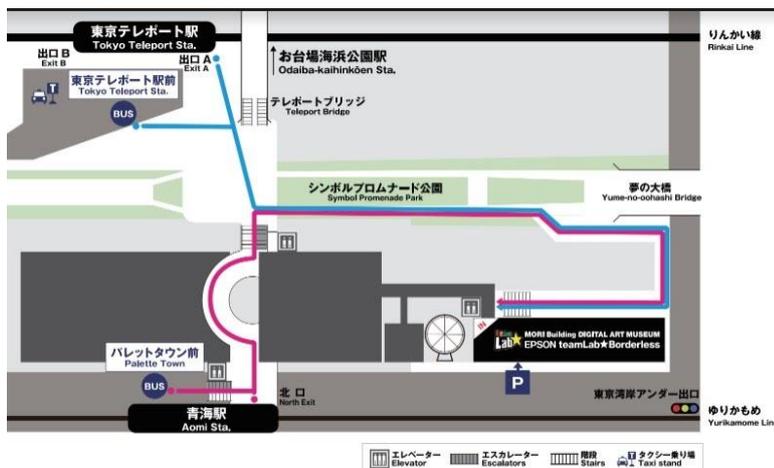
※6月以降の開館時間・休館日は、決まり次第、当館のウェブサイトでお知らせいたします。

公式サイト： <https://borderless.teamlab.art/jp/>

（ダイジェスト映像： <https://youtu.be/2QIRvdhwr9g>）

施設情報：最寄り駅から当館までのアクセスルート変更

パレットタウンの開発事業の一部進捗に伴い、最寄り駅（東京テレポート駅・青海駅）から当館までのアクセスルートが、4月1日（金）より変更となりました。



東京テレポート駅 出口Aより 徒歩8分 / 青海駅 改札より 徒歩9分

【本件に関するお問い合わせ先】

森ビル デジタルアート ミュージアム：エプソン チームラボボーダレス 広報事務局
（共同ピーアール株式会社内） 担当：小松、田ヶ谷、兪（ゆう）

Tel: 080-7704-1202（小松）/080-8914-9372（兪） Email: borderless-pr@kyodo-pr.co.jp